



横須賀市自然・人文博物館 メールマガジン 2016年8月20日号



天神島臨海自然教育園のキャラクターのなまえが「てんのすけ」と「かさじろう」に決定しました！

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/news/23498>

◆学芸員自然と歴史のたより◆

学芸員自然と歴史のたより「ウミウシ模型の製作」

現在（9月25日まで）、博物館本館で公開中の天神島臨海自然教育園開園50周年特別展「天神島大冒険！一海とともにくらす生き物たちの楽園ー」において、手作りウミウシ模型17種類が展示されています。ウミウシ類はその美しさから、天神島の磯の自然観察でもっとも人気の生き物です。まずは製作に入る前に材料選びですが、本体はできるだけ軽量で収縮率の低い紙ねんどを使用しました。鰓（えら）には発布スチロールまたは厚手のトレーシングペーパー、触角（しよっかく）の芯にはつまようじを使います。製作の当初は試行錯誤の繰り返しでしたが、紙ねんどの扱いに慣れてくると失敗もなくなって、イロウミウシ類1体の製作所要時間は2時間程度となりました。ちなみに最も製作に時間のかかったのはヒロウミウシで1週間です。仕上げに彩色（色付け）を行いますが、これは色彩のセンスが問われる作業なので、担当は天神島臨海自然教育園の長島職員に交代です。絵具はアクリルガッシュ（アクリル系水性絵の具）を用い、天神島で撮影したウミウシの生態写真やウミウシの図鑑の写真を参考に、何度も色を重ねながら仕上げました。今回、ウミウシの体の構造や生態を理解できていないとリアルな模型にならず、じっくり観察し理解するという意味で、模型作りも自然観察の延長にあるということが実感できました。（海洋生物学担当 萩原）

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/news/23515>

◆展示情報◆

特別展示「天神島大冒険！—海とともにくらす生き物たちの楽園—」

2016年7月16日（土）～2016年9月25日（日）

天神島は相模湾に面した自然豊かな島で、自生するハマオモト（ハマユウ）が1953年に県の天然記念物に、1965年には天神島とその周辺海域が県の天然記念物及び名勝に指定されました。これを受けて、1966年に開園した天神島臨海自然教育園は、2016年に50周年を迎えることとなりました。ここでは他の海岸では見ることが難しくなった海岸の希少な動植物や、豊かな海の生態系を観察することができます。展示では天神島の自然とその保全の歴史、おすすめの観察ポイントなどをわかりやすく紹介します。

【見どころ】

1) 天神島断面模型展示

天神島のおもな環境要素である「海中」「磯」「浜辺」「海岸林」を断面的にジオラマ風の模型で表現し、それぞれの環境の特徴を紹介します。

2) 天神島の水中映像

普段はみることのできない天神島周辺の海中のようすをビデオ上映で紹介します。

3) 天神島の環境の移り変わり

天神島の周辺の環境が開園から50年の間に変わっていくようすを、航空写真のパネルで紹介します。

4) マグネットパネル生き物図鑑

環境を示した背景パネルにマグネットのついた生き物の写真を張り付け、それぞれの生き物がくらす環境を知ってもらう体験型の展示です。

5) 学芸員が教える天神島のひみつ

「地球科学」「植物学」「昆虫学」「海洋生物学」などを担当する博物館学芸員がおすすめする、天神島臨海自然教育園のみどころをパネルで紹介します。

6) 大型ウミウシ模型展示

アオウミウシ、シロウミウシの精密な5倍拡大模型のほか、天神島で見られる色鮮やかなウミウシ類の拡大模型を約20点展示します。

【展示解説リーフレット】

「天神島冒険図鑑」A2版両面カラー、50円。博物館本館2階受付で好評発売中！

【特別展示解説】

8月21日（日）、9月17日（土）

14：00～15：00 本館特別展示室（参加自由）

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/22814>

トピックス展示「100年前—大正という時代—」

2016年8月24日（水）～2016年10月23日（日）

明治と昭和には生まれた大正時代は、既に20世紀でした。社会にいろいろな変化が起こり、現代の感覚に近いのです。モダンなマッチの図柄もありましたが、横須賀市では神奈川県
人口増加とは異なる人口動態でもありました。そんな時代の息吹を感じてみましょう。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/23418>

トピックス展示「植物のふしぎ」

2016年9月3日（土）～2016年10月23日（日）

「実りの秋」にちなみ、植物の果実や種子を展示します。植物が子孫を残すための様々な工夫を紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/23404>

◆イベント情報◆

「自分でつくる！化石レプリカ」

2016年8月26日（金）27日（土）

「自分でつくる！化石レプリカ（1）～（4）」の当日参加を以下のとおり受け付けます。イベント当日、直接博物館本館にお越しください。※事前申込者優先のため、お待ちいただくことがあります。

？

自分でつくる！化石レプリカ（1） 8月26日（金）9:30～12:00（受付は11:30まで）

自分でつくる！化石レプリカ（2） 8月26日（金）13:00～15:30（受付は15:00まで）

自分でつくる！化石レプリカ（3） 8月27日（土）9:30～12:00（受付は11:30まで）

自分でつくる！化石レプリカ（4） 8月27日（土）13:00～15:30（受付は15:00まで）

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/news/23509>

野外学習「三浦半島の民俗探訪」

2016年9月30日（金）、10月16日（日）（全2回）

事前申込制。初回は博物館で湯立神楽について概説し、10月16日は実際の湯立神楽を見学に行きます。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22572>

博物館教室「三浦半島の考古学」

2016年10月12日（水）～12月7日（水）

（11月23日を除く毎週水曜日）（全8回）

事前申込制。発掘調査の成果をふまえ、古墳時代が三浦半島にどのように波及し、展開していったのか、また、古墳時代において三浦半島がどのような役割を果たしたのかについて講義をおこないます。さらに、三浦半島における古墳時代の主要な遺跡を野外学習として見学します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22555>

自然観察会「秋のきのこ」

2016年10月16日（日）

事前申込制。植物や動物とともに神武寺に守られた森に現われる多種多様なきのこを観察し、見分け方を学びます。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22565>

自然館ミュージアムトーク（9月）

2016年9月10日（土）

申込不要。博物館の学芸員が自然館の展示を解説します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22539>

天神島ガイドツアー（9月）

2016年9月25日（日）

申込不要。天神島臨海自然教育園内の動植物や景観などの見どころを紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22594>

発行：横須賀市自然・人文博物館

本メールは送信専用アドレスから配信されています。

このまま返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

このメールの無断転載を禁止します。

登録内容の編集・解除は下記より行ってください。

<http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/mailmagazine/entry>